

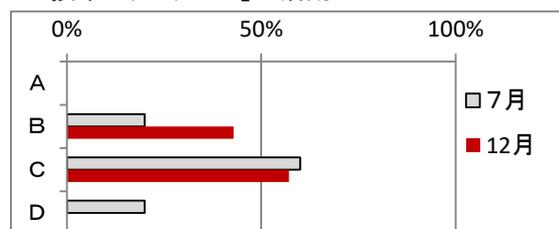
# 令和5年度 第2回 学校評価アンケート(教職員) ～教育目標具現化構想～

4:十分に達成できた 3:やや達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった

喜多方市立第二小学校

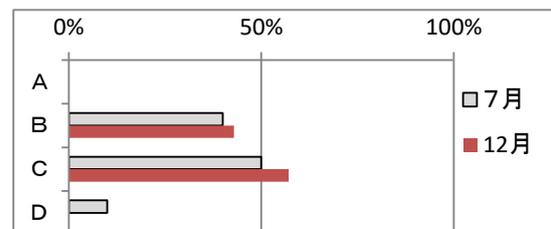
## Q1. 学力向上デザインの確実な実践による思考力・判断力・表現力の育成

- 問いを引き出す課題設定の工夫
- 思考し、深めさせる話し合い活動の工夫
- 「まとめ・振り返り」における学び合いの価値づけの工夫
- 「授業スタンダード」の活用



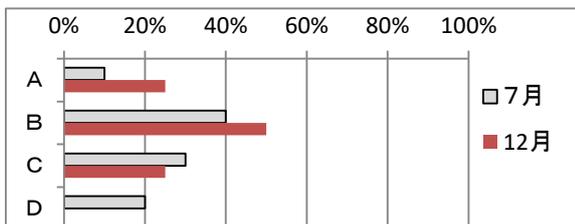
## Q2. 自学・自習力を育成する家庭学習の充実

- 学力向上デザインに位置付けた家庭学習の実施



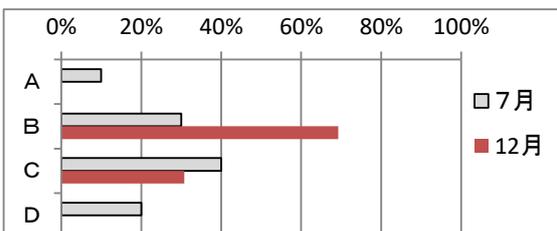
## Q3. 読書活動の充実

- 学校図書館司書との協働(一人月2冊以上100%)



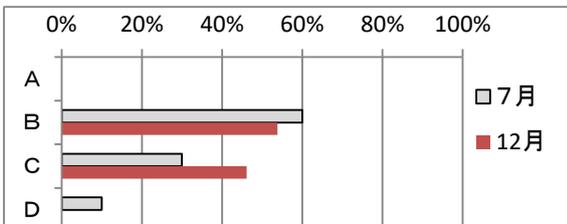
## Q4. 学級力の向上(自己肯定感を育む)

- 目標をもった学級集団づくり(学級力リーダーチャートの活用)
- やさしく、思いやりのある人間関係の醸成



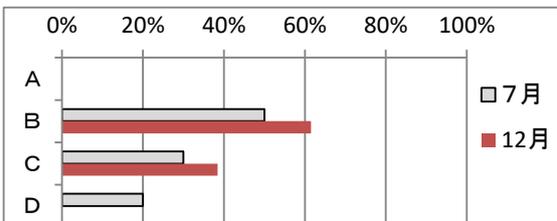
## Q5. 考え、議論し自己の生き方についての考えを深める道徳授業の実施

- <学校重点指導項目> 親切・思いやり規則の尊重



## Q6. 特別支援教育の充実

- 支援学級における支援の充実
- 通常学級における支援が必要な児童の実態把握と対策(ユニバーサルデザインを意識した授業)

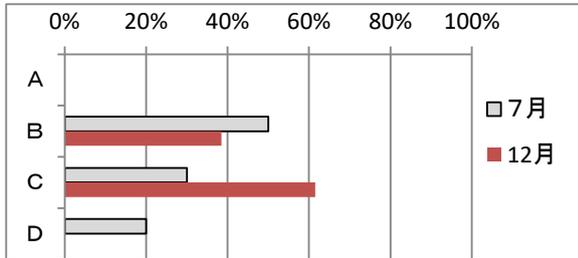


**Q7. きまりの意義理解した自律的態度の育成  
（「知っていること・していること」の意識化）**

○「ほおの木っ子の一日」の全校統一した指導の継続

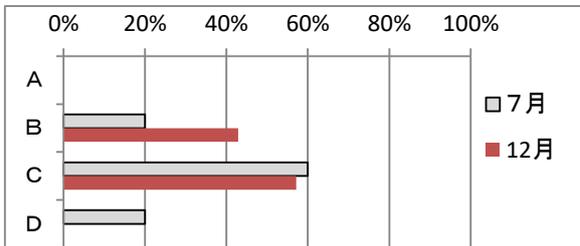
<重点指導事項>

・あいさつ・返事    ・後始末・廊下歩行



**Q8. 対人関係スキルの向上**

○QUテストの分析結果を活用した指導

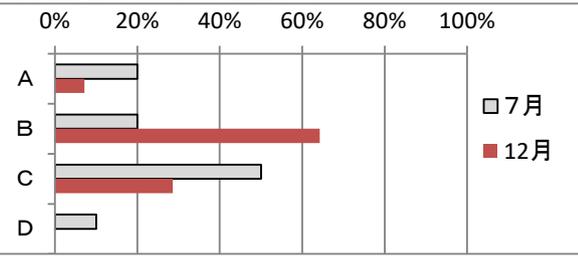


**Q9. いじめ・不登校の早期発見、即時対応、継続的な見守り**

○いじめ防止基本方針に沿った組織的・実効的対応

○多様な方法による精度の高い情報収集及び共有

(不登校0、いじめ見逃し0)



**Q10. 日常的な体力づくりの推進（負荷をかけ、耐性を育む）**

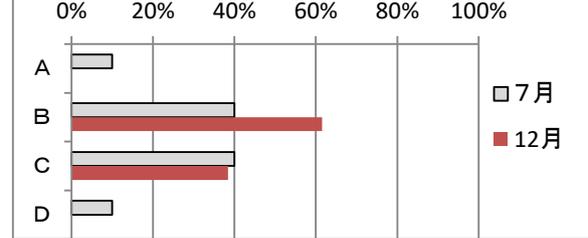
○体力向上推進計画に基づく計画的・継続的実践

→上体起こし、50m走 20mシャトルランの向上

○運動身体づくりプログラムの確実な実施

○水泳指導における段階的指導の充実

(体カテストD.Fが15%以内)(水泳6年でかなづたゼロ)



**Q11. 自律的生活習慣の育成**

○規律ある生活リズムの保持

○健康についての確かな知識と意識をもたせる指導

○「オフスクリーン喜多方っ子運動」

(むし歯予防、処置率80%以上)(肥満度20%以上を10%以下に)

